



## 平成23年3月期 第4四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月7日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 菱食

コード番号 7451 URL <http://www.rvoshoku.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中野 勤治

問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 瀬野 泰司

TEL 03-3767-5204

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第4四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第4四半期	1,428,207	—	12,793	—	13,839	—	9,026	—
21年12月期	1,384,750	△1.3	10,383	39.3	11,052	33.5	4,741	34.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第4四半期	210.02	—
21年12月期	110.31	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第4四半期	446,268	83,300	18.4	1,909.49
21年12月期	426,291	75,640	17.4	1,728.62

(参考)自己資本 23年3月期第4四半期 82,060百万円 21年12月期 74,297百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	11.00	—	—	19.00	30.00
23年3月期	—	15.00	—	—		
23年3月期 (予想)					15.00	30.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

(注)21年12月期末配当19円には、当社発足30周年記念配当8円を含んでおります。

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,900,000	37.2	13,000	25.2	14,000	26.7	7,500	58.2	174.52

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 一社（社名 \_\_\_\_\_）、除外 一社（社名 \_\_\_\_\_）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期4Q	43,958,650株	21年12月期	43,958,650株
② 期末自己株式数	23年3月期4Q	983,573株	21年12月期	978,085株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期4Q	42,976,299株	21年12月期	42,981,084株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、今期は決算期の変更（12月31日から3月31日）に伴い、15ヶ月の変則決算となります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第4四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
「参考情報」	9
前連結会計年度に係る財務諸表等	9
(1) 前連結会計年度連結損益計算書	9
(2) 前連結会計年度連結キャッシュ・フロー計算書	10
4. 補足情報	11
(1) 品種別売上高明細表	11
(2) 業態別売上高明細表	11

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第4四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による景気対策や好調な新興国経済の影響等により緩やかな回復基調にありましたが、雇用情勢は依然として厳しく、円高の進行や株式市場の低迷など、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

食品流通業界におきましては、猛暑による特需に加え、年後半には生活者の節約疲れ等から個人消費に一部回復が見られた一方で、生活防衛意識は依然として根強く、商品の低価格化が継続する厳しい経営環境となりました。

このような状況下、当社グループは、物流機能を核とした「集物型流通」とともに、近年注力してきたライフスタイルマーケティングを機軸とし、生活者が求める売り場作りに貢献するマーケティング機能の充実や外食事業データの蓄積、食品廃棄物の低減などの新たな取組みにより、「創造型流通」の構築を図ってまいりました。あわせて、物流費を中心としたコスト構造改革によるローコスト化を更に推進することで、業績の向上に努めてまいりました。

この結果、当第4四半期連結累計期間の売上高につきましては、前期に酒類カンパニーを統合した影響により酒類が増加し、また、冷凍・チルド食品など低温事業が拡大したこと等により、前年同期比434億56百万円増加の1兆4,282億7百万円となりました。利益面につきましては、売上高の拡大に伴う売上総利益の増加及び物流費など販管費の削減により営業利益は前年同期比24億10百万円増加の127億93百万円、経常利益は27億86百万円増加の138億39百万円となりました。四半期純利益は特別損益の改善から前年同期比42億84百万円増加の90億26百万円となりました。

また、平成22年7月29日にお知らせいたしましたとおり、当社は、当社の親会社である三菱商事株式会社、並びにその子会社である、明治屋商事株式会社、株式会社フードサービスネットワーク及び株式会社サンエスと、当社、明治屋商事株式会社、株式会社フードサービスネットワーク及び株式会社サンエスの4社経営統合について、本年3月までの合意を目指し協議しております。

本経営統合は、当社グループの既存事業領域と大きなシナジーが期待でき、国内食品流通業界におけるリーディングカンパニーとして、更なる機能強化を図り、より一層の顧客満足を目的としたものであります。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 財政状態の変動状況

当第4四半期連結累計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が199億77百万円、負債が123億17百万円増加し、純資産が76億59百万円増加いたしました。

総資産及び負債の増加の主な要因は、総資産においては、売上高の増加による「受取手形及び売掛金」の増加80億97百万円、負債においては、仕入高の増加による「支払手形及び買掛金」の増加67億93百万円によるものであります。

なお、「有価証券」の減少は、譲渡性預金として運用していた資金の一部を三菱商事金融子会社との貸付運用等に変更したことによるものであり、その貸付金残高は「短期貸付金」にて表示しております。

#### ② キャッシュ・フローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間の営業活動の結果得られた資金は137億94百万円となりました。主たる要因は税金等調整前四半期純利益129億78百万円等によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間の投資活動の結果使用した資金は18億48百万円となりました。主たる要因は有形固定資産の取得による支出16億13百万円等によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第4四半期連結累計期間の財務活動の結果使用した資金は29億75百万円となりました。主たる要因は配当金の支払14億61百万円、短期借入金の減少6億50百万円等によるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第4四半期連結累計期間末残高は、前連結会計年度末(415億82百万円)に比べて89億71百万円増加し、505億53百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成22年7月26日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

当第4四半期連結累計期間において、特別損益の改善により四半期純利益が大きく改善しておりますが、第5四半期においては固定資産減損損失や投資有価証券評価損等、特別損失発生の可能性を織り込んでおります。

なお、今期は決算期の変更(12月31日から3月31日)に伴い、15ヶ月の変則決算となります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(企業結合に関する会計基準等の適用)

第3四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号平成20年12月26日)を適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第4四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,804	2,167
受取手形及び売掛金	206,467	198,370
有価証券	17,200	39,600
商品及び製品	42,672	41,982
原材料及び貯蔵品	38	41
短期貸付金	32,508	—
その他	43,051	39,996
貸倒引当金	△543	△541
流動資産合計	343,200	321,616
固定資産		
有形固定資産	62,982	64,425
無形固定資産		
のれん	4,804	5,267
その他	2,045	2,162
無形固定資産合計	6,849	7,430
投資その他の資産		
投資有価証券	15,194	14,926
その他	20,231	20,301
貸倒引当金	△2,189	△2,409
投資その他の資産合計	33,235	32,819
固定資産合計	103,068	104,674
資産合計	446,268	426,291
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	308,588	301,795
引当金	446	555
その他	38,828	35,098
流動負債合計	347,864	337,449
固定負債		
退職給付引当金	10,187	10,410
役員退職慰労引当金	355	421
その他	4,561	2,369
固定負債合計	15,104	13,201
負債合計	362,968	350,650

(単位：百万円)

	当第4四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,630	10,630
資本剰余金	19,141	19,141
利益剰余金	55,061	47,497
自己株式	△2,547	△2,535
株主資本合計	82,286	74,733
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△205	△417
為替換算調整勘定	△20	△19
評価・換算差額等合計	△225	△436
少数株主持分	1,239	1,343
純資産合計	83,300	75,640
負債純資産合計	446,268	426,291

(2) 四半期連結損益計算書  
(第4四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	当第4四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年12月31日)
売上高	1,428,207
売上原価	1,308,210
売上総利益	119,996
販売費及び一般管理費	107,202
営業利益	12,793
営業外収益	
受取利息	144
受取配当金	381
不動産賃貸料	875
その他	677
営業外収益合計	2,079
営業外費用	
支払利息	114
不動産賃貸費用	656
のれん償却額	12
その他	251
営業外費用合計	1,033
経常利益	13,839
特別利益	
固定資産売却益	156
投資有価証券売却益	143
関係会社株式売却益	262
その他	43
特別利益合計	606
特別損失	
投資有価証券評価損	482
固定資産除却損	16
固定資産売却損	65
減損損失	764
経営統合関連費用	87
その他	50
特別損失合計	1,467
税金等調整前四半期純利益	12,978
法人税、住民税及び事業税	3,935
法人税等調整額	2
法人税等合計	3,937
少数株主利益	15
四半期純利益	9,026



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当第4四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	12,978
減価償却費	4,867
減損損失	764
のれん償却額	418
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△289
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△65
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△223
受取利息及び受取配当金	△526
支払利息	114
持分法による投資損益(△は益)	12
有形固定資産売却損益(△は益)	△101
投資有価証券売却損益(△は益)	△125
投資有価証券評価損益(△は益)	482
関係会社株式売却損益(△は益)	△262
売上債権の増減額(△は増加)	△6,270
たな卸資産の増減額(△は増加)	△254
未収入金の増減額(△は増加)	△2,915
仕入債務の増減額(△は減少)	4,597
未払消費税等の増減額(△は減少)	307
その他	4,475
小計	17,985
利息及び配当金の受取額	526
利息の支払額	△118
法人税等の支払額	△4,599
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,794
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△1,613
有形固定資産の売却による収入	1,364
無形固定資産の取得による支出	△617
投資有価証券の取得による支出	△719
投資有価証券の売却による収入	363
関係会社株式の売却による収入	154
子会社株式の取得による支出	△77
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	31
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	56
短期貸付金の増減額(△は増加)	△169
長期貸付けによる支出	△6
長期貸付金の回収による収入	209
その他	△824
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,848
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△650
リース債務の返済による支出	△831
配当金の支払額	△1,461
少数株主への配当金の支払額	△19
自己株式の純増減額(△は増加)	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,975
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	8,971
現金及び現金同等物の期首残高	41,582
現金及び現金同等物の四半期末残高	50,553

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考情報」

前連結会計年度に係る財務諸表等

(1) 前連結会計年度連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年1月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	1,384,750
売上原価	1,265,464
売上総利益	119,285
販売費及び一般管理費	108,901
営業利益	10,383
営業外収益	
受取利息	132
受取配当金	362
不動産賃貸料	738
その他	497
営業外収益合計	1,730
営業外費用	
支払利息	65
のれん償却額	192
固定資産除却損	39
不動産賃貸費用	593
持分法による投資損失	2
その他	170
営業外費用合計	1,062
経常利益	11,052
特別利益	
固定資産売却益	13
投資有価証券売却益	31
事業譲渡益	78
その他	1
特別利益合計	124
特別損失	
投資有価証券評価損	1,202
貸倒引当金繰入額	5
減損損失	1,875
その他	343
特別損失合計	3,428
税金等調整前当期純利益	7,748
法人税、住民税及び事業税	3,966
法人税等調整額	△1,040
法人税等合計	2,926
少数株主利益	80
当期純利益	4,741

## (2) 前連結会計年度連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年1月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	7,748
減価償却費	5,011
減損損失	1,875
のれん償却額	440
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△309
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	23
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△491
受取利息及び受取配当金	△494
支払利息	65
持分法による投資損益(△は益)	2
有形固定資産売却損益(△は益)	186
投資有価証券売却損益(△は益)	△30
投資有価証券評価損益(△は益)	1,224
売上債権の増減額(△は増加)	3,554
たな卸資産の増減額(△は増加)	206
未収入金の増減額(△は増加)	△800
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,190
未払消費税等の増減額(△は減少)	△49
取引保証金の減少額(△は増加額)	70
その他	3,513
小計	12,557
利息及び配当金の受取額	494
利息の支払額	△62
法人税等の支払額	△3,447
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,542
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△2,104
有形固定資産の売却による収入	331
無形固定資産の取得による支出	△528
投資有価証券の取得による支出	△347
投資有価証券の売却による収入	39
短期貸付金の純増減額(△は増加)	5
長期貸付けによる支出	△7
長期貸付金の回収による収入	69
事業譲渡による収入	107
その他	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,455
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
リース債務の返済による支出	△347
配当金の支払額	△945
少数株主への配当金の支払額	△22
自己株式の純増減額(△は増加)	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,317
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,769
現金及び現金同等物の期首残高	35,813
現金及び現金同等物の期末残高	41,582

## 4. 補足情報

## (1) 品種別売上高明細表

(百万円未満切捨)

品種	前連結会計年度 (自 平成21年1月1日 至 平成21年12月31日)		当第4四半期累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年12月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	率 (%)
缶詰類	22,697	1.6	22,462	1.6	△234	△1.0
調味料類	195,684	14.1	193,342	13.5	△2,342	△1.2
麺・乾物類	142,085	10.3	137,038	9.6	△5,046	△3.6
嗜好品・飲料類	210,223	15.2	215,468	15.1	5,245	2.5
菓子類	50,768	3.7	49,687	3.5	△1,080	△2.1
冷凍・チルド類	365,679	26.4	386,003	27.0	20,323	5.6
酒類	312,164	22.5	338,429	23.7	26,265	8.4
その他	85,448	6.2	85,774	6.0	326	0.4
合計	1,384,750	100.0	1,428,207	100.0	43,456	3.1

## (2) 業態別売上高明細表

(百万円未満切捨)

業態	前連結会計年度 (自 平成21年1月1日 至 平成21年12月31日)		当第4四半期累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年12月31日)		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	率 (%)
卸売	113,873	8.2	111,956	7.8	△1,916	△1.7
GMS	152,239	11.0	168,561	11.8	16,322	10.7
SM	635,621	45.9	660,445	46.2	24,824	3.9
CVS	232,834	16.8	232,640	16.3	△194	△0.1
ドラッグストア	55,228	4.0	55,734	3.9	506	0.9
ユーザー	53,980	3.9	55,272	3.9	1,291	2.4
その他直販	116,307	8.4	121,408	8.5	5,100	4.4
(直販計)	1,246,212	90.0	1,294,062	90.6	47,850	3.8
メーカー・他	24,664	1.8	22,187	1.6	△2,477	△10.0
合計	1,384,750	100.0	1,428,207	100.0	43,456	3.1

(注) 1. GMSはゼネラル・マーチャндаイズ・ストアの略で、総合スーパーであります。

2. SMはスーパーマーケットであります。

3. CVSはコンビニエンスストアであります。

4. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。